

議長	事務局長	課長	課長補佐	係長	係
----	------	----	------	----	---

様式第4号(第5条関係)

令和7年3月26日

菊池市議会議長

水上 隆光 様

議員名

梅庭智康

令和6年度政務活動費收支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費收支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費	69,220	セミナー受講(福岡・京都)
調査研究費		
資料作成費		
資料購入費	57,900	赤旗 日経ウーマン(半期分)
広報費	125,290	活動レポートvol.3
広聴費		
人件費		
事務所費		
要請・陳情活動費		
合計	252,410	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



会議研究会 69.2204

領 収 書

Receipt 稻庭駅 様
領収年月日 2024.5.16 登録番号: T6290001012621
金額 ¥7,220 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(10029枚)
九州旅客鉄道株式会社
新玉名駅-R発行 20030-01

印紙税申告納付につき博多税務署承認済

領 収 書

京都駅八条口バス停券売機

税率10%対象
空港バス乗車券

2025年2月4日(火)12:51 001号機

¥1,340-

上記金額を領収いたしました
2025年2月4日
阪急観光バス株式会社
大阪府豊中市螢池西町2-17-3
TEL 06-6844-1124
登録番号:T4120901019437

領 収 書

稻庭駅 様

2025年02月04日
ご利用時刻 09:07
取引内容 乗車券購入
購入金額 ¥1,340

領収書番号 094395

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

ご購入明細	枚数	金額
品名 京都駅	1	1340
合計		1340

阪急観光バス株式会社

大阪空港 08

領収書

WEB 315e0b741c-GV7KK-161006-0-1100

表示日 2025年01月30日(木)

稻継 智康

様

金額	¥34,320- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥34,320- (税込))
----	---

航空券番号	1010426935284012	1010426935284023
照会番号	YJ5E3Y	

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2025年01月30日(木)

上記、正に領収いたしました。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER 

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

登録番号 : T1010401099027

航空券明細

WEB 315e0b741c-GV7KK-161006-0-1100

表示日 2025年01月30日(木)

ご搭乗者名/照会番号

イナツギ トモヤス様 (YJ5E3Y)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年02月04日(火)	ANA522	熊本 - 大阪(伊丹)	普通席	(往復)バリュー3!	¥17,160-	2025年01月30日(木)
2025年02月04日(火)	ANA529	大阪(伊丹) - 熊本	普通席	(往復)バリュー3!	¥17,160-	2025年01月30日(木)

合計金額

¥34,320-

領収書

2025年1月30日

稻継 智康 様

金額

¥ 25,000

但 2025年2月4日 セミナー受講料として
上記正に受領いたしました

〒112-0011
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所
登録番号: T2011001095530



資本見入金 57,900円

領 収 証

稻繼智康様

No.

金額	¥ 11700
----	---------

收 入

内訳

印 紙

但「しんぶん赤旗」日曜版 2024年4月~
2025年3月分

現金

2025年3月1日 上記正に領収いたしました。

小切手

手形

消費税額等(%)

〒861-1306

菊池市大字大琳寺85番地

TEL0968-25-5860 FAX25-5638

日本共産党北部地区委員会

コクヨ ウケ-350

係印

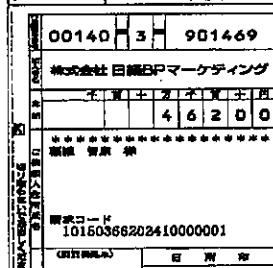
ご利 用 明 細 票

お取扱日	店番	取扱番号
06-11-13	71007	A93360002

取扱店 キクチ

払込口座	00140-3	901469
------	---------	--------

払込金額	*46,200	料金	*71
------	---------	----	-----



振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

入金額	*47,000
おつり	*729

ゆうちょ銀行で「ちょこっと」
お借り入れ！口座貸越サービス

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

自筆署名

支拂額 125,290 円

領 収 証

令和 7 年 3 月 24 日

福井 智康 様

金額 ￥ 125,290 -

但し 印刷代 (印刷料代 No.3)

上記のとおり領収致しました

印刷代	113900
消費税	11390
内 現 金	
小切 手	
訳	

有限会社 コーハン舎印刷

代表取締役 原 周 平

〒861-1331 熊本県菊池市隈府897

TEL0968-25-4151代

登録番号 T8-3300-0201-7737

日本政府
公文書印

令和6年度 一般会計補正予算

歳出/308億2051万円

議会費	2億0122万円
総務費	34億4372万円
民生費	119億0893万円
衛生費	17億5174万円
農林水産業費	19億3334万円
商工費	5億4106万円
土木費	24億9377万円
消防費	10億6114万円
教育費	36億1289万円
災害復旧費	6850万円
公債費	37億7237万円
予備費	3185万円

チェック!



令和7年度 注目
子ども1人当たり
5000円分の
めぐるん券交付
【商工振興費】

令和7年度 一般会計予算

歳出/296億0400万円

議会費	1億9652万円
総務費	31億9472万円
民生費	115億1391万円
衛生費	15億4307万円
農林水産業費	16億4591万円
商工費	6億2731万円
土木費	26億3863万円
消防費	8億6091万円
教育費	39億3503万円
災害復旧費	1448万円
公債費	34億0352万円
予備費	3000万円

ちょっ
解説

今議会で決定した令和7年度の一般会計予算是、骨格予算となります。4月の市長選挙で新たに選ばれた市長が、自身の政策に基づく予算を追加するため、最終的には令和6年度の予算額を上回ることは確実だと思います。これまで実施してきた中で効果の見られない事業は見直し、将来の菊池市の活性化に向けた新たな事業に予算を活用していくべきです。重要なのは、「スクラップ&ビルト」の視点を持つことです。

菊池市長選挙へ行こう

菊池市長選挙は、4月6日公示、4月13日投票・即日開票で新たな市長が決まります。現在、菊池市には非常に良い流れが来ています。この流れを追い風とするためにも、市民の皆さんのが候補者の政策をしっかりと聞き、考えたうえで投票することが重要です。菊池市の未来を決める大切な選挙です。ぜひ、投票に足を運んでください。

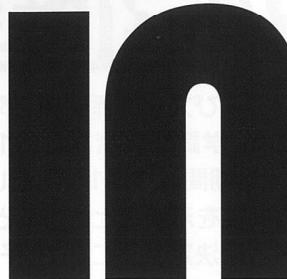
編後集記

令和6年度は、多くの研修に参加させていただきました。

議会広報委員としては、宮崎市の「宮崎市議会DXみやだん」の取り組みについて研修を受けました。このウェブサイトはDX(デジタル・トランスフォーメーション)を活用し、市民と議会の距離を縮め、双方向でのつながりを強化することを目的としています。

また、総務文教常任委員としては、奈良市のオンライン英語授業の取り組みや、中学生の部活動の地域移行について学びました。さらに、島根県松江市では、AIスマートバスを活用したコミュニティバス事業の取り組みについて研修を受けました。

これらの視察研修で得た知見を参考にし、本市の施策にどのように活用できるか、委員会の皆さんと協議を重ねていきたいと考えています。



いなつき智康

Vol.3

活動リポート

菊池市大琳寺290-4 inatsugitomoyasu@gmail.com



春風が心地よい季節となりました。

私は市議会議員として、まもなく丸3年を迎えようとしています。

昨年度、「きくち白龍祭り」が初めて秋に開催されました。令和5年度は8月5日に行われ、白龍の演舞や花火大会で多くの人々が集まり、大いに賑わいました。しかし、子白龍や白龍の担ぎ手の皆さんは猛暑の中、懸命に演舞を行い、その様子を見て健康への影響が心配になりました。

秋に開催することで、暑さによる負担を軽減できるだけでなく、花火大会は夏に多く開催されるため、秋に変更することで他地域からの来訪者も増え、菊池市の経済発展にもつながると考えます。

そのため、今後は10月15日に近い土曜日に開催されることが決まりました。菊池神社例大祭とも連携し、地元がさらに盛り上がることを期待しています。これからも、地域の活性化と経済の発展に向けて、さまざまな施策を提言していきたいと思います。

本市中学生のスポーツ・文化活動について

令和5年度第4回定例会の一般質問において、部活動に関する検討委員会の立ち上げを要望しました。その結果、令和6年度に行政での調査・研究が行われ、令和7年度には「菊池市中学校部活動地域展開検討協議会」を設置していただけたこととなりました。

この協議会は、市内の小中学校長会、PTA連絡協議会、

スポーツおよび文化関係団体、部活動指導者の代表に加え、学識経験者など約15名で構成されます。活動期間は原則1年間とし、菊池市の部活動の方向性を示すことを目的としています。早期に方針を決定することで、子どもたちや保護者の皆さんのが安心してスポーツや文化活動に取り組める環境を整えていきます。

一般質問のまとめ

学校施設環境改善交付金

次年度から、国の予算である「学校施設環境改善交付金」を活用し、各学校や社会体育施設のLED化が段階的に進められます。

LED化により照明が明るくなるだけでなく、これまで頻繁に発生していた電気トラブルの減少も期待されます。

空き家バンク

菊池市では、空き家を探す依頼が多い一方で、空き家バンクの登録数が少なく、需要と供給のバランスが非常に悪い状況です。

本市には空き家が多く、より多くの物件が空き家バンクに登録されれば、この問題の解決につながります。

しかし、現状では行政だけで対応するのが難しいため、今後は官民連携で取り組むことを提案し、前向きに検討していただきました。

まちなかデザイン会議

菊池温泉街プランディング事業
この10年間、隈府のまちなかや温泉街の活性化があまり進んでいないように感じます。今回の「まちなかデザイン会議」と「菊池温泉街プランディング事業」の2つの取り組みは、官民連携で進めていくことが非常に重要なと考えます。

また、「わいふ一番館」の活用も地域活性化において欠かせない要素となります。



小中学生の安全な通学を実現するための取組について

質問 通学距離が短いほどリスクが減ることは明らかであるため、自宅から近い学校に通えるようにする施策について、どのようにお考えでしょうか？

答弁 小学生の通学距離が長い場合の安全性に関する課題としましては、やはり距離が長くなることで、交通事故や犯罪リスクなど、安全性に関する様々な課題の割合が増えるものと考えてあります。通学区域につきましては、今後、市も人口動向等により、学校規模適正化を検討する必要が生じた際には、近い学校への通学についても、しっかりと調査研究したいと考えているところでございます。

解説 校区の問題があることは十分に認識していますが、子どもの安全を最優先に考えるならば、学校の選択制(2つの学校から1つを選べる制度)の必要性について検討していくべきであると考えています。

一般質問一覧

令和6年度 第2回定例会(2024年6月20日)

- 本市小中学生における熱中症対策について
 - 小中学校における熱中症対策はどの様に行っているのか
 - 中学校部活動時の対策はどう行っているのか
- 社会体育施設の整備と管理に関して
 - 施設の点検等はどの様に行っているのか
 - LED化の現状は
 - 多目的グラウンドの管理・整備の体制はどの様になっているのか
- 公共施設の修繕に関して
 - 公共施設の修繕費が増加しているか、
 - 積立や基金等を創設していく事はできないか

令和6年度 第3回定例会(2024年9月3日)

- 小中学生の安全な通学を実現するための取組について
 - 危険な道路や交通網に関する取組みは
 - 犯罪被害のリスクに対する取組みは
 - 熱中症対策・ゲリラ豪雨・雷などの自然災害に対する取組みは
- 空き家対策・移住定住支援の今後の方向性について
 - 移住者数・空き家バンク登録数・契約数・相談件数は
 - 本市が行っている空き家対策や移住定住支援の具体的な成果と課題は

令和7年度 第1回定例会(2025年2月26日)

- まちなかデザイン会議について
 - まちなかデザイン会議を2年間行った成果と今後の方向性は
- 菊池温泉街プランディング事業について
 - 菊池温泉街プランディング事業を2年間行った成果と今後の方向性は
- ふるさと菊池応援大使について
 - ふるさと菊池応援大使を任命する基準は

議員の定数について

議員の定数に関して、議会改革検討委員会では2年間にわたり、10名の議員によって議論が重ねられてきましたが、なかなか意見がまとまらない状況が続いている。私はこの10名には選ばれていないため、会議には参加していません。

議員の定数を決める明確な指針はありませんが、一般的に人口4万5千人の市における適正な議員数は以下のように考えられています。

【一般的な範囲:18~20人】

【財政削減を考慮する場合:15~18人】

【住民代表の多様性を確保する場合:20~22人】

前回の選挙が無投票であったことを踏まえると、個人的には18名が適切ではないかと考えています。

菊池市議会議員定数条例の20名を18名に改める条例案
(令和7年第1回定例会)賛成7 対 否決11

菊池市議会

議長 水上 隆光 様

菊池市議会

議員 稲継智康

件 名 自治体の DX 化に向けた研修

出張地 福岡県

出張期間 令和 6 年 5 月 16 日

上記により出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

博多国際展示場にて、第 1 回こども × Tech 九州・第 2 回地域 × Tech 九州に参加。

(研修内容)

セミナー参加

- ① 新生シリコンアイランド九州～九州の発展に向けた FFG・福岡銀行の取組み
- ② 学校の ITC 化・DX を推進する取組み～鹿児島県垂水市の事例紹介
- ③ Chat GPT を自治体環境で活用できるプラットフォームを共同開発～宮崎県都城市の取組み

セミナーに関して

① TSMC の進出により、熊本だけでなく九州全体をシリコンアイランドと考えており、各地域の銀行も一体となって取り組んでいる。特に新しい企業が進出する場合、以前は融資が厳しく、新規創業が難しかったが銀行が一丸となって創業を支える方向になった。

菊池市は特に影響を受けている地域であり、こうした事案を活用して経済活動の活性化や市の財政向上に繋げていかなくてはならない。

② 垂水市教委は複式学級を結ぶ「遠隔合同授業」が高評価され、2023 年度における教育 DX 推進自治体表彰を受けた自治体であり、情報通信技術を活用した教育 DX に積極的に取り組まれている市である。

最も感心した事例は、複式学級がある小学校同士を繋ぎ、1 人の先生が 2 つの学校の授業を同時にしている事である。先生の負担の減も考えてあり素晴らしい取組みであると感じた。

本市でも、複式学級がある小学校も存在するので、検討していかなければいけない。

③都城市では DX チャレンジプロジェクトを通じ、シフトプラス株式会社と Chat GPT を自治体環境で活用できるシステム「ZEVO」を共同開発して実用化をしている全国初の自治体である。今後この「ZEVO」を市役所だけで活用するのではなく、市関係の施設、ゆくゆくは民間にも活用していく方向性という事であった。この事業は自治体だけでは困難であると感じ、民間と取り組んで行わないと実現しない事業であるが、この事業を自治体が成し遂げた事は、高い評価である事は間違いない。

研修した展示ブース

- ① AR/VR 技術を使用したバーチャル災害体験
- ② 地域の課題に向き合った、「誘致」だけではなく、「定着」する誘致にむけて
- ③ 老朽化が進む公共施設の安心・安全を守り限られた財源を効率的に活用するシステム
- ④ 位置情報データによる地域経済分析・滞在時間と個人消費の経済分析
- ⑤ 各自治体独自の検定を作成するシステム
- ⑥ 新しいスタンプラー
- ⑦ 学校徴収金の効率化と給食費の公会計化

(研修の感想・今後の取り組み)

今回の研修の中で行われたセミナーについてですが、本市が取り組める部分がかなり多く含まれていました。セミナーは約 40 分と短かったため、こちらからの質問をほとんど聞くことができませんでした。機会があれば、ぜひ直接自治体に伺って詳しくお話を伺いたいと思います。

展示ブースについては、非常に興味深い事例が多く、時間が足りなかつたため、話を聞けないブースもありました。後日、本市で活用できそうなものについては関係部署や観光協会などに資料を渡しましたので、使える部分があれば活用していただくことで、本市の発展に少しでも繋がると考えています。

さらに話を聞いてみたい自治体については、委員会研修などで改めて訪問する必要があると思います。

今回の研修では、セミナーと展示会を同時にを行うことで、非常に利便性の高い研修となりました。



招待券

第1回

こども×Tech 九州

くどもテック>

誕生！地域の「学校」「子育て」「保育」を支援する展示会

本紙1枚につき1名様のみ
無料でご入場いただけます。

第2回 地域 ×Tech 九州 と同時開催！

※本招待券で地域 ×Tech も
ご覧いただけます。

会期 2024年 5月16日(木)・5月17日(金) 10:00-17:00

会場 博多国際展示場&カンファレンスセンター

3年前にできた博多駅近くの会場です。マリンメッセの周辺ではありません。ご注意ください。

主催：(株)あわえ 協力：福岡銀行

60社が出展！最新テクノロジーをご覧いただけます

本展には、「学校」「子育て」を支援するための最新技術やサービスを提供する企業など、約60社*が出演します。リアルな場だからこそ、最新技術に直接ふれながら、担当者同士の相談や打合せができます！さらに、学校・子育てに関するセミナーも充実の内容です。ぜひご来場ください！

(*最終見通し、開催時間は組合せ)

福岡県副知事



古賀市長



(福岡県)

が学校・子育てを語る！

セミナー情報は
裏面へ

◆学校・子育て支援・保育に関わる皆様、ぜひご来場ください！

来場者

<地域の子育て、学校教育に携わる方々>
【地方自治体】

- 教育委員会 ▪ こども・子育て支援
- 児童福祉 ▪ 政策企画 ▪ 情報システム
- DX推進 ▪ など

【学校関係者】

- 小学校 ▪ 中学校 ▪ 高校
- 学童運営法人 ▪ など

【幼稚園、保育園】

【小中高校向け塾】

【各種教室、スクール】

【地域の学び・教育に携わる団体・企業】

- 自治会 ▪ 公民館 ▪ PTA ▪ NPO法人
- スポーツクラブ ▪ など

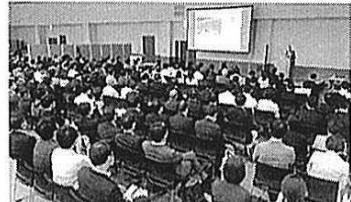
相談・打ち合わせ

出展企業

<以下の技術・サービスを提供する企業>

- 校務支援・教職員の働き方改革
- GIGAスクール化支援
- ICT・ネットワーク・セキュリティ
- 学び・教育コンテンツ
- STEAM教育・プログラミング教育
- 設備・ハードウェア
- 警備・見守り・防犯・防災
- 保育園・こども園・幼稚園運営支援
(業務効率化、人材支援など)
- こども・家庭支援
(不登校・特別支援、シングルマザー、ヤングケアラーなど)
- 子育て家庭の就労・働き方支援 ▪ など

※ 出展企業一覧を裏面に記載



※上記写真は 2023年5月に福岡で開催した「第1回 地域 ×Tech 九州」の様子。

◆こども×Techでは以下のようなことができます。

こども ×Tech の活用例

- 教育のICT化に関する相談、打ち合わせ
- 地域における「こども・子育て支援」に関する最新サービスを持つ企業の発掘
- 学校、保育、子育てについて、先進的な取り組みを行っている自治体の情報収集

◆地域×Techと同時開催

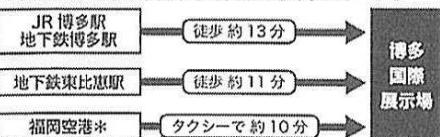
地域課題解決に必要な最新テクノロジーやサービスを地方に直接届けることを目的に開催する

展示会・セミナー「地域 ×Tech」と同時開催いたします。地域 ×Tech の詳細は ▶ <https://localtech.jp>

アクセス <JR 博多駅近くです>

※3年前にできた博多駅近くの会場です。
マリンメッセの周辺ではありません。ご注意ください。

会場住所: 福岡市博多区東光2丁目22-15



*地下鉄福岡空港駅から地下鉄博多駅まで2駅(約5分)、地下鉄東比恵駅まで1駅(約3分)

※ 旅行者が増加しています。宿泊する場合には、早めのホテル予約をお勧めいたします。

お問い合わせ 地域 ×Tech 事務局 (株式会社あわえ)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46 9F

TEL : 03-3266-5910 Email : info@kodomotech.jp

下記の方は、ご来場の前にご登録ください

- ◆裏面記載のセミナー受講をご希望の方
- ◆本紙をお持ちでない方で来場をご希望の方

こちらからご登録ください▶▶



※1. 本展の入場には、本紙か、来場登録のいずれかが必要です。

※2. 地域 ×Tech のセミナー聴講登録も上記 QR コードから行えます。

※1. 「こども ×Tech 九州」は地域の学校・保育・子育て支援に関する相談、打ち合わせのためのイベントです。18歳以下の方や学生の方に関しては入場をお断りする場合がありますので予めご了承ください。

※2. 本席では主催者が会場風景、各ブースの商談風景などを宣伝、動画を撮影いたします。また、本席は会場内での撮影、動画撮影、音響設備の使用等に使用されることがあります。

招待券

第2回 地域 × Tech 九州

＜地域テック＞

地域の「にぎやか」「安心」「持続」を実現する展示会・セミナー

本紙1枚につき1名様のみ
無料でご入場いただけます。

自治体DX

GX

産業振興

防災

地域交通

新たに同時開催！ 第1回 こども × Tech 九州

※本招待券でこども × Tech も
ご覧いただけます。

2024年
会期 5月16日(木)・5月17日(金) 10:00-17:00

会場 博多国際展示場 & カンファレンスセンター

3年前にできた博多駅近くの会場です。マリンメッセの周辺ではありません。ご注意ください。

主催：(株)あわえ 協力：福岡銀行

60社が出展！ 最新テクノロジーをご覧いただけます

本展には、地域づくりのための最新テクノロジーやサービスを提供する企業など、約60社*が出演します。リアルな場だからこそ、最新技術に直接ふれながら、担当者同士の相談や打合せができる!さらに、地域づくりに関するセミナーも充実の内容です。ぜひご来場ください!

(*最終見通し、同時に開催展含む)

福岡県副知事

直方市長

五島市長

が地域づくりを語る!

セミナー情報は
裏面へ

◆自治体や企業の皆様、ぜひご来場ください！

来場者

- 地方自治体 首長、議員
- 中央官庁
- 地域づくりに関わる企業・団体

相談・打ち合わせ

出展企業

- <以下の技術・サービスを提供する企業>
- 自治体 DX 推進 情報セキュリティ
- 自治体ネットワーク強靭化
- 再生可能エネルギー 防災・安全
- 産業振興 (商工、農業) 関係人口創出
- 観光促進 地域交通ソリューション
- MaaS SDGs 推進 など

※ 出展企業一覧を裏面に記載



◆本展は6つのゾーンから構成されています。

自治体 DX ゾーン

住民サービスのデジタル化、府内業務効率化、システム標準化など、DX 推進に関するソリューションが出演

GX ゾーン

脱炭素、環境負荷低減、エネルギー地産地消など、循環型社会の実現を支援する技術・サービスが出演

自治体ネットワーク強靭化・セキュリティ ゾーン

ネットワーク三層分離の見直しや、新たなセキュリティガイドラインへの対応を支援する企業が出演

防災・安全 ゾーン

頻発する大型災害への対策や地域の安全・安心を支える製品・サービスが出演

産業振興 ゾーン

農林水産、商工、観光をはじめ、地場産業を活性化するテクノロジー・サービスが出演

地域交通・MaaS ゾーン

地域交通のスマート化や過疎・高齢化地域に向けた交通・物流に関するソリューション、サービスが出演

アクセス <JR 博多駅近くです>

※3年前にできた博多駅近くの会場です。
マリンメッセの周辺ではありません。ご注意ください。

会場住所: 福岡市博多区東光2丁目22-15

- JR 博多駅 地下鉄博多駅 徒歩 約13分
- 地下鉄東比恵駅 徒歩 約11分
- 福岡空港* タクシーで 約10分



*地下鉄福岡空港駅から地下鉄博多駅まで2駅(約5分)、地下鉄東比恵駅まで1駅(約3分)

下記の方は、ご来場の前にご登録ください

- 裏面記載のセミナー受講をご希望の方
- 本紙をお持ちでない方で来場をご希望の方

こちらからご登録ください▶▶



※1. 本展の入場には、本紙か、来場登録のいずれかが必要です。

※2. こども × Tech のセミナー聴講登録も上記 QR コードから行えます。

※ 旅行者が増加しています。宿泊する場合には、早めのホテル予約をお勧めいたします。

お問い合わせ 地域 × Tech 事務局 (株式会社あわえ)
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46 9F

TEL : 03-3266-5910 Email : info@localtech.jp

※1. 「地域 × Tech 九州」は地域づくりに向けた相談、打ち合わせのためのイベントです。18歳以下の方や学生の方に関しては入場をお断りする場合がありますので予めご了承ください。

※2. 本展では主催者が会場風景、各ブースの商談風景などの写真・動画を撮影いたします。本展および弊社サービスの案内を目的として各種制作物に掲載する場合がございますのであらかじめご了承ください。

出展企業一覧 (2月22日現在) さらに詳しい情報をお問い合わせください kyushu.localtech.jp

同時開催セミナー (2月22日現在) 聴講無料/事前登録制

持続可能な地域づくりに貢献する最新技術・サービスが集結

ICTコンストラクション(株) 自治体様が抱える思いをカタチするために、課題解決に向けて最適なソリューションをご提供します。	強制化ゾーン	(株)TRUSTDOCK マイナンバーカードを24時間365日利活用!なりすましも防止!公的個人認証を使った行政手続きオンラインの成功事例をご紹介します。	DXゾーン
アセンテック(株) 全国自治体で採用された三層分離&テレワークを低成本で実現する「リモートPCアレイ」を展示。販売パートナー様も募集中です。	強制化ゾーン	日本フィルコン(株) コンパクトなオールインワン型水深発電システム「Hydro X」。水深社会スマートスタートの実現や、既存施設での活用に最適です。	防災ゾーン
アライテレス(株) 全額約830自治体の導入実績!全国42拠点で地域密着型サポート+SaaS利活用、クラウドシフトを支援するネットワークインフラを紹介	DXゾーン	日本システムケア(株) 不要になったPCやIT機器の買取・回収を行うサービスを紹介。資源回収・削減・リユースによる環境ガーディアン遵守のデータ消去で情報漏洩を防ぎます。	強制化ゾーン
アラクサラネットワークス(株) ネットワーク管理をデジタル化することで、室内ネットワークの管理業務の標準化と効率化を図ることができます。	DXゾーン	(株)ネットワールド【Citrix】 働き方改革から強制化対策まで幅広く対応!セキュアで快適なデジタルワークスペース環境を実現するCitrixソリューションをご紹介	強制化ゾーン
(株)あねく SOI技術支援のご提案 地域課題に一緒に向き合い、地元の方と共に盛り上げましょう。「説教」だけではなく、「定着」する統致に向けて	強制化ゾーン	(株)ネットワールド【VMware】 システムのマルチクラウド化・モダナイゼーションを柔軟に支援するVMware by Broadcomの最新情報をご紹介します。	DXゾーン
(株)インフォマート 「BtoBプラットフォーム」は自治体と民間企業「双方」の見直し・情報を紙面を全てデジタル完結し、地域社会全体のDX推進を実現します。	DXゾーン	ピツニーポウズジャパン(株) 自治体での郵便関連業務を自動化・効率化して、住民サービスと販賣員の生産性向上をサポートする「郵便料金計算器」と「封入封かん機」。	DXゾーン
(一社)AR防災 ・AR/VR技術を使用したバーチャル灾害体験	防災ゾーン	HENNGE(株) 「HENNGE One」はクラウドシフト時に必要な第1ステップのセキュリティをオールインワンでご提供する製品 SaaSです。	DXゾーン
(株)エクシオティック 緊急情報システムは、聴覚障がいの方に災害時の逃げ遅れをサポートします。「文字」と「光」により火災等の緊急情報をお知らせします。	防災ゾーン	明京電機(株) 明京電機の自社製品である電源制御装置、リブーターの製造・販売に加えて、Vertiv社の一次代理店としてDC関連IT機器の輸入販売。	強制化ゾーン
エコー電子工業(株) 府内・防災のDXならお任せ!各自治体様それぞれに最適なソリューションと一緒に考え提案します!	DXゾーン	森興産(株) 113ヶ国1亿万人超の在留外国人が活用する多言語メディアアセット、個別選択で得た外国人の定住・活躍、地域での共生ノウハウを提供します。	産業振興ゾーン
ESRIジャパン(株) 業務DXで終わらない! 地域課題の解決・目標達成を支援する 双向型データ共有プラットフォーム「ArcGIS」	DXゾーン	(株)ウェルキッズ 「ウェルキッズ」は園向けICTシステム、写真・動画投稿サービスで苗さまの事務負荷軽減を実現します。	子ども×Tech
NTTコミュニケーションズ(株)九州支社 情報配信・防災告見・見守りを基本とする住民向けサービスにより、地域課題解決・well-beingなど!が実現を支援します!	DXゾーン	(株)EDUCOM 統合型校務支援システム「EDUCOM マネージャー C4th(シーフォース)」。保護者連絡システム「totoru(トトリ)」など	子ども×Tech
(株)オークネット・アイビーエス DX推進担当者必見!自治体の粗大ゴミ管理業務の効率化をAIが実現。AIで卒業アルバムの写真選定を自動化し先生の働き方改革を推進	DXゾーン	OFFICE COLOFUL(株) 「KIBOT」という文字のないキーボードを使ったタイピング練習ソフトであり、障がいのある子にも対応しております。	子ども×Tech
鹿島建物総合管理(株) 自治体担当者必見!老朽化が進む公共施設の安全・安心を守り、限られた財源を効率的に活用する有効な手法をご提案します。	産業振興ゾーン	九州市デジタルソリューションズ(株) 学校会計クラウド、学校微収金や給食費の徴収・管理を口岸化を活用して効率的に行い、教職員の業務負担軽減や保護者の利便性向上を実現	子ども×Tech
環境システム(株) ・水位(水質)の遠隔監視(常時監視)を「サブスク」で ・定期データ提供サービス。機材故障、破損も含む ・音報メールも搭載	防災ゾーン	Jam! Japan(同) GIGAスクールで最も採用実績のあるJam!なら、学校で使われているiPadのセキュリティ、管理・運用を全て実現します!	子ども×Tech
グローリー(株) 自治体担当者必見!公共料金の収納業務のDX化推進。窓口業務の負担軽減をご提案します。	DXゾーン	(株)図書館流通センター 学校図書館は子どもたちが自ら学ぶみの情報の宝庫です。「読む力と図書館」が学校図書館にある必要な『情報』と子どもたちを繋ぎます。	子ども×Tech
シーメンス(株) 世界の自治体・企業のDXをリードしてきた独シーメンスのロードマップ、Mendix(メンディックス)が九州地域初登場!!!	産業振興ゾーン	(株)ハピクロ Let's STEAM: STEAM 教育導入支援サービス ハピサボ BABYセンター: 保育園向け午睡見守りセンター	子ども×Tech
JR九州システムソリューションズ(株) ①自然冷媒ガスによるドロップイン工事 ②次世代型の有機廃棄物処理機(CA-CO3)	GXゾーン	learningBOX(株) learningBOXはeラーニングに必要な教材の作成配布・成績管理・受講者管理機能がすべて備った学習管理システムです。	子ども×Tech
(株)シェイエスキュー デジタル田園都市国家構想に基づき、自治体窓口DXとして「世かない窓口」を中心とした窓口ソリューションを展出いたします。	DXゾーン	(株)TOPPAN TOPPANグループ2社が、地域活性、防災、住民向けサービス、業務効率、ヘルスケア、環境に対応するソリューションをご提案します。	DXゾーン
(株)ソニックス ◆高齢者も使いやすいオントマント交通配車システム ◆地域の回遊性を向上させる観光MaaSアプリ	地域交通ゾーン	(株)LITALICO LITALICO 教育ソフトは主に支援が必要な子どもを担当する先生方をサポートし、インクルーシブな教育環境を先生方と共に作ります。	子ども×Tech
東洋電脳(株) 車載式NMG発電器とリチウムイオン電池の発電システムをご提案します。はたらくぐるまの機材電源や非常用電源として活用できます。	防災ゾーン	(株)TOPPAN TOPPANグループ2社が、地域活性、防災、住民向けサービス、業務効率、ヘルスケア、環境に対応するソリューションをご提案します。	DXゾーン
TOPPAN(株) TOPPANグループ2社が、地域活性、防災、住民向けサービス、業務効率、ヘルスケア、環境に対応するソリューションをご提案します。	DXゾーン		

同時開催セミナー (2月22日現在)

聴講無料/事前登録制

満席になり次第締切。お申し込みはお早めに。

⇒ <https://kyushu.localtech.jp/>

<5月16日(木)>

S-1 基調講演 10:00 ~ 10:40 地域×Tech/こども×Tech

「福岡県の地域活性化に向けた取り組みと
こども・子育て支援」



福岡県 副知事 江口勝

S-2 保育・幼児教育 11:10 ~ 11:50 こども×Tech

「大分県の保育現場の働き方改革の取組について」



大分県 福祉保健部 こども未来課長 今井睦

S-3 地域経済 12:20 ~ 13:00 地域×Tech

「新生シリコンアイランド九州」

～九州の発展に向けたFFG・福岡銀行の取組～



福岡銀行 営業統括部長 佐々木真

S-4 GX・脱炭素 13:30 ~ 14:10 地域×Tech

「脱炭素を通じて、新たな地域社会を創る!」

～浮体式洋上風力発電、潮流発電など日本初の挑戦を続ける五島市の取り組み～



長崎県 五島市長 野口市太郎

S-5 学校ICT 14:40 ~ 15:20 こども×Tech

「学校教育のICT化・DXを推進する取り組み」

～鹿児島県垂水市 リーディングDXスクール指定校の事例紹介～



鹿児島県 垂水市 教育委員会 学校教育課 主幹兼指導主任 今村圭

S-6 自治体DX 15:50 ~ 16:30 地域×Tech

「ChatGPTを自治体環境で活用できるプラットフォームを共同開発～都城市、日本初の取り組み～」



宮崎県 都城市 デジタル統括課 主幹 佐藤泰格

<5月17日(金)>

S-7 産業振興 10:00 ~ 10:40 地域×Tech

「スタートアップ・地域企業・自治体の連携による地域課題の解決に向けて」



経済産業省 九州経済産業局長 苗村公嗣

S-8 子育て 11:10 ~ 11:50 こども×Tech

「チルドレン・ファースト

～子どもを産み育てやすい社会へ～



福岡県 古賀市長 田辺一城

S-9 自治体情報システム標準化 12:20 ~ 13:00 地域×Tech

「基幹業務システムの統一・標準化に向け、

今後自治体に求められることは？」

デジタル庁 デジタル社会共通機能グループ
地方業務システム基盤チーム プロジェクトマネージャー 前田みゆき



S-10 防災 13:30 ~ 14:10 地域×Tech

「福岡県直方市の樋門の遠隔監視及び

遠隔制御に関する研究開発

～安全安心な河川管理を目指して～



福岡県 直方市長 大塚進弘

S-11 教職員働き方改革 14:40 ~ 15:20 こども×Tech

「熊本県が取り組む学校校務DXについて

～教職員の業務負担軽減・働き方改革のために～」



熊本県 教育厅 教育総務局 学校人事課
学校事務支援班 主幹 渡辺美帆

S-12 地域交通・MaaS 15:50 ~ 16:30 地域×Tech

「マイカー依存からの脱却を！」

～住民ニーズに合わせた公共交通サービス実装への

継続的取組み～」



佐賀県 基山町 定住促進課長 山田恵

※1.敬称略。講師・演題・時間などは変更になる場合がございます。

また、セミナーの写真・動画の撮影や録音は固くお断りさせていただきます。

※2. 出展企業および展示内容は変更になる場合があります。

あらかじめご了承ください。

議長	事務局長	課長	課長補佐	係長	係

菊池市議会

議長 水上 隆光 様

菊池市議会

議員 稲継智康

件名 「新たに稼ぐ観光政策」の研修

出張地 京都府 (京都 JA ビル 101 号室)

出張期間 令和 7 年 2 月 4 日

上記により出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

廣瀬行政研究所主催の研修に参加。

(研修内容)

講義 1 少子高齢化時代の未来戦略を考える

1. 日本経済と観光のいちづけ
2. 激変する観光マーケットの最新動向の把握と共有
3. アフターコロナの地方経済と観光促進の重要性について
4. 稼ぐ観光への脱却、観光で地域経済の活性化につなげていく手法について
5. 地域経済を新たな発想で見直し関係人口を創出する方法
6. インバウンド誘致と観光 DMO の構築について
7. 着地型観光について
8. 観光人材の育成ポイントについて

講義 2 各自治体が抱えている問題点を共有、事前アンケートの掘り下げ (7 自治体)

1. 日帰り客、通過客が多く、宿泊はビジネス客が多く中々観光にはむすびつかない
2. 特撮の街として観光を呼び込んでいるが、建築物の老朽化に伴うコストの問題
3. 今まで、観光をあまり行っていなかった市が、本格的に観光を行っていくうえでの、課題、問題点
4. 有名観光地はあるが、宿泊につながっていない。
5. 人口が減っていくうえで、観光で関係人口をいかに増やしていくか。

6. DMO の破綻問題の取り組み
7. 昔ながらの温泉地をいかに復活させていくか

講義3 成功事例紹介・観光庁予算の支援事業獲得の方法

1. 青森県五所川原市（金木町）の取り組み
2. 観光庁・総務省・文化庁の地域支援事業の紹介

(研修の感想・今後の取り組み)

日本経済の産業別の売り上げにおいて、観光業は自動車産業に続く業態になってきている、訪日外国人も大幅に増えていき、2020年で日本人国内旅行消費額は21兆円、訪日外国人旅行消費額は8兆円になってきている。また定住人口が1人減った経済効果を取り戻す為には、外国人旅行者8人分又は国内旅行者（宿泊）23人分又は国内旅行者（日帰り）75人分を受け入れすれば、同じ経済効果になる。勿論本市においても観光交流人口増大は必須である。観光を取り巻く環境は、従来の団体・宴会・通過から個人・体験・滞在・交流型の観光に代わっている。消費者は本物を求めているので、「いまだけ・ここだけ・あなただけ」というキーワードで今後進めていかなければならない。

① 地域資源を活かす上で、どのような点に着目するのか②その資源を活かす上での顧客価値は何であるのか③顧客価値創出の為の資源の編集・加工の視点は何か④継続的な事業として発展させる為の事業（ビジネス）モデルとして、どのような工夫をするのか⑤事業を発展させるために、必要となる人材とその育成について、どのような工夫が考えられるのかの5つのポイントをしっかりと把握して行っていかなくてはいけない。地域の魅力を地域挙げて創り出す事が重要だと考える。

熊本県にはインバウンドに関して凄く良い風が吹いているので、この流れにのっていかなければ、ならない。本市には温泉があるので、行政が中心の観光ではなく、官民連携して、まちづくりを含めた新しい観光のビジネスモデルを早急に作る必要がある。

今後は、まずコンテンツ・人・しくみを作っていく、稼ぐ観光への仕組みづくりが必要であると感じました。

他の観光地のまねではなく、菊池市にしかないものを探して、ここだけの観光地づくりを行う事が重要である。

現在の各自治体の課題を他の自治体の方と考え意見を出すという取り組みは凄く身になる研修内容でした。



同時開催!
オンラインセミナー

観光需要の急速な回復に伴う市町村における 「新たな稼ぐ観光政策」 ～観光政策の落とし穴と、鋭い議会質問とは？～

2月4日(火) in 京都 10:00 ~ 17:00

途中1時間の昼休憩があります。

【1部】 観光政策の落とし穴と、鋭い議会質問とは

1. 観光需要の急速な回復に伴う市町村における新たな稼ぐ観光政策
2. 今がチャンス!高付加価値を生む観光ブランドの作り方
3. 政府の観光予算の活用について
4. DMOが抱える課題と観光人口の創出 ふるさと納税
5. 避けては通れない少子高齢化時代の観光振興

【2部】 参加者同士の交流と観光ワークショップ

1. 市町村の観光政策の落とし穴 事例研究
2. 受講者が抱える地域観光の課題の共有と今後の立て直し
3. 形骸化した自治体の観光計画からの脱却のポイント
4. ケーススタディ:リアル事例の研究①
5. ケーススタディ:リアル事例の研究②



講師: 篠原 靖

【内閣府地域活性化伝道師・跡見学園女子大学准教授】

専門研究分野は「観光による地域活性化論」、「交流人口拡大論」。地域に眠る観光素材を掘り起こし、具体的な旅行商品化を図る面白企画の達人。大胆かつ斬新な発想での商品開発力はテレビ・新聞等マスコミでも有名。現在、全国各地で新しい観光プログラムの開発や人材育成セミナーを担当し、広域観光圏やDMO組織構築、インバウンド戦略、ニューツーリズムによる集客システムの開発等を手がけている。また国土交通省「社会資本整備審議会委員」、観光庁「外国人旅行者に対する地域資源の意識調査事業」検討委員会座長、『テーマ別観光による地方誘客事業』、令和6年度観光庁「地域観光新発見事業」有識者委員等も歴任。

(株)廣瀬行政研究所

Schedule		2025年 2月4日(火)		
日付	時間	スケジュール	備考	宿泊先
2月4日	7:35	阿蘇くまもと空港 発		
	8:40	大阪伊丹空港 着		
	8:50	大阪伊丹空港 発	バス	
	9:40	京都駅 着		
	10:00	研修 開始	京都JAビル 101	
	17:00	研修 終了		
	17:30	京都駅 発	バス	
	18:30	大阪伊丹空港 着		
	19:40	大阪伊丹空港 発		
	20:55	阿蘇くまもと空港 発		

The banner has a light blue header bar at the top with the text '開催地: 京都' (Venue: Kyoto) and 'オンラインセミナー' (Online Seminar) in white. Below the header is a large yellow circular icon containing a Wi-Fi signal icon and the text 'オンラインセミナー'. The main title '観光需要の急速な回復に伴う市町村における「新たな稼ぐ観光政策」' is in black text. Below the title is a subtitle '～観光政策の落とし穴と、鋭い議会質問とは？～'. At the bottom, the date '2月4日(火)' (Tuesday, February 4), location 'in 京都' (in Kyoto), and time '10:00 ~ 17:00' are listed in large purple text. A small note at the bottom right says '※途中1時間の昼休憩があります。' (There is a one-hour lunch break in the middle).

【1部】 観光政策の落とし穴と、鋭い議会質問とは

1. 観光需要の急速な回復に伴う市町村における新たな稼ぐ観光政策
 2. 今がチャンス!高付加価値を生む観光ブランドの作り方
 3. 政府の観光予算の活用について
 4. DMOが抱える課題と観光人口の創出 ふるさと納税
 5. 避けては通れない少子高齢化時代の観光振興

【2部】 参加者同士の交流と観光ワークショップ

1. 市町村の観光政策の落とし穴 事例研究
 2. 受講者が抱える地域観光の課題の共有と今後の立て直し
 3. 形骸化した自治体の観光計画からの脱却のポイント
 4. ケーススタディ:リアル事例の研究①
 5. ケーススタディ:リアル事例の研究②



講師・篠原靖

【内閣府地域活性化伝道師・跡見学園女子大学准教授】
内閣は「観光による地域活性化政策」、「交流人口擴大論」、地域
観光素材を掘り起こし、具体的な旅行商品化を図る面白企画の
大胆かつ斬新な発案で世界中の注目を集め、新聞やマスコミに
注目。現在は、地域活性化の第一人者として、DMOの組織構築、
広域観光圏やSDMOの組織構築、リゾート開拓、マーケティング、
ソーシスによる集客システムの開拓等手がけている。また、
「社会全般整備議会委員」、親親団、「外国人旅行者に対する
意識調査会議員」、横浜市議会議員、テラ・マテ別原光による地
域活性化。今和6年度観光庁「地域活性観光見事発見事業」有識者委員等

(株)廣瀬行政研究所